



# 「事務所は、学校・家庭・地域の応援団！」

## 総務課

0475(23)8125

◎ 適正・正確な事務処理の推進

### (1) 給与等の適正な執行

- 通勤・住居・扶養手当の適正な認定
- 教員特殊業務手当等、実績手当の正確な支給
- 旅費の計画的な執行及び速やかな支給

### (2) 研修の充実

- 経験の浅い初期層、臨時的任用職員を対象とした研修の実施
- 経験5年目、経験10年目を対象とした研修の実施
- ミドルリーダー育成のための副主査を対象とした研修の実施
- 市町村（組合）教育委員会の給与事務担当者を対象とした研修の実施

## 管理課

0475(23)2848

◎ 「人財」育成と信頼される学校づくり

### (1) 資質と教育力の高い、信頼される「人財」の育成

- 人事評価及び学校評価の着実な実施と活用
- P→D→C→Aサイクルの確立

### (2) 教職員の働き方改革と不祥事の根絶

- 働き方改革の推進、勤務時間の適正管理
- 不祥事根絶、校内モラルアップ委員会の活性化

### (3) 安全・安心な学校づくりの推進

- 学校事故の防止、交通事故の防止

## すべては子どもたちのために

## 指導室

0475(23)8126

◎ 「生きる力」の育成

### (1) 学校経営・教育課程

- 「社会に開かれた教育課程」の実現に向けたカリキュラム・マネジメントを確立する。
- 組織マネジメントを生かした効率的で機動力がある組織（チームとしての学校）づくりを進め、学校評価を活用した経営の改善を図る。

### (2) 学校（園）間の連携

- 各学校（園）間の子供の関わりを深め、学びをつなげる教育活動を積極的に行う。
- 学校（園）間の連携・協働する体制や組織づくりを推進する。

### (3) 研究と修養

- 教職員一人一人の資質・能力や人間性の向上を目指し、Asttra（研修履歴システム）を利用した自主的な研究と修養の充実を図る。
- 「研究推進委員会」や「学力向上推進委員会」等の校内体制の充実と活性化を図る。

### (4) 学力向上

- 子供たちの主体的な学びを促進する。
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、全国学力・学習状況調査の結果分析及び方策に基づいた授業改善を図る。（『思考し、表現する力』を高める実践プログラムの活用）

### (5) 道徳教育・人権教育

- 校長の方針の下、道徳教育推進教師を中心に、各学校の特色を生かした道徳教育を推進する。
- 「道徳科」の授業公開や地域人材の積極的な活用等、家庭・地域と連携した道徳教育を推進する。
- 児童生徒が「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」ができるよう、教育活動全体を通じて組織的・計画的に人権教育を推進する。

### (6) グローバル化に対応した教育

- 教育活動全体を通じて、児童生徒が自己の考えなどを主体的に発信する力を育成する。
- 外国語教育の充実を通し、他者を尊重し、協働するためのコミュニケーション能力等の育成に努める。

### (7) 生徒指導

- SOSの出し方教育と教育相談体制の充実を図る。
- 不登校児童生徒及び保護者への支援の充実を図る。
- いじめ、暴力行為の未然防止に努める。
- 教科の指導と生徒指導を一体化させた授業づくりを推進する。
- 児童生徒を取り巻く課題の解決に向けた学校、家庭、関係機関、地域の連携強化に努める。

### (8) 特別支援教育

- 全ての教職員の特別支援教育に関する理解の深化と指導力の向上を図る。
- 合理的配慮の適切な提供と切れ目ない支援体制構築に向けた取組を推進する。
- 保護者・関係機関と連携した総合的な支援体制を整備する。
- インクルーシブ教育システムの推進に向け、相互の学びと理解を醸成する交流及び共同学習を推進する。

### (9) 体育・健康・安全教育

- 豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成するとともに体力の向上を図る。
- 自らの健康を適切に管理できる能力や望ましい生活習慣を形成する力の育成を図る。
- 安全な生活を実践する能力・態度の育成と安全管理の徹底を図る。
- 食に関する指導の充実を図る。

### (10) キャリア教育

- 特別活動を要としつつ、学校教育全体通じて行う実践的なキャリア教育の推進を図る。
- 自己の将来を思い描く指導の工夫改善を図る。

### (11) 社会教育

- 家庭・地域と連携・協働する学校づくりの推進を図る。
- 親の学びと家庭教育支援の充実を図る。